

§2 市政・区政への参画

このコーナーでは、区民のみなさんに市政・区政へ参画していただいている取組を紹介します。

1. 放置自転車対策協議会

～地域・鉄道・行政 みんなで進める取組～

自転車は環境にやさしく手軽な交通手段として、多くの方々が利用されています。しかし、一部の利用者によるマナーの低下などにより、自転車が関係する事故が後を絶ちません。また、駅周辺などには多数の自転車が放置されており、歩行者や緊急車両などの通行の妨げとなっています。

淀川区では、区内の4つのエリアで、地域住民の方々・鉄道事業者・行政機関で構成する「[放置自転車対策協議会](#)」を立ち上げ、放置自転車の原因を調査・分析し、様々な活動を展開しています。誰もが安全で安心できる街づくりに自転車利用者のみなさんのご理解・ご協力をお願いします。

《各協議会の活動事例の紹介》

【新大阪・西中島周辺】

毎月24日を基本に開催される「[西中島クリーンデー](#)」では、放置自転車の啓発以外にも、歩道や道路にはみ出した看板などを敷地内へ収めて頂くよう近隣店舗へ啓発しています。



【新大阪・西中島駅周辺での取組】
近隣店舗への啓発を進めています

【十三駅周辺】

地元小学生に放置自転車についての講習会を開催し、理解を深めていただきました。また、商店街で流すアナウンスを吹き込んでもらい、通行する方々へのマナーアップを呼びかけるための準備を進めています。



【十三駅周辺での取組】
地元小学生に講習会を開催

【三国駅周辺】

地域住民が主体となり、毎月3回、ランダムに実施している啓発により、駅周辺は大変きれいになりました。また、3月には地元小学生と一緒に、大規模な駅前キャンペーンを計画中です。



【三国駅周辺での取組】
毎月3回地域の方々による啓発を実施

【塚本駅周辺】

ひったくり防止や駅前環境整備を目的とした「塚本クリーンキャンペーン」において、放置自転車の啓発も合同で行っています。



【塚本駅周辺での取組】
塚本クリーンキャンペーンで駅前環境整備



自転車は
マナーを守って
放置はダメ！